

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	自然エネルギーの地域循環推進事業
事業主体 (連絡先)	箕輪町 (箕輪町役場 住民環境 TEL:0265-79-3111)
事業区分	環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,979,042 円 (うち支援金 : 1,583,000 円)

事業内容

自然エネルギーの普及・啓発イベントの実施

地域特性を生かした自然エネルギーの理解を深め、広く普及させることを目的として、自然エネルギーの利用を実際に見る、ふれる、知る体験を通して、自然エネルギーの可能性を実感するイベントを実施した。町内で計画されている水力発電の計画や、木質バイオマスを活用した地域づくりの講演会、ワークショップ、体験、展示、情報提供により、幅広い年齢層が自然エネルギーの理解に関心を高める機会を提供した。

地域の未利用間伐材等の需要実態の確認

地域の未利用間伐材や支障木、剪定木の受け入れと販売する譲渡会を試験的に開催して、需要実態確認を実施した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

自然エネルギーに対する知識や経験のある民間団体や意識の高い住民と協働して開催したことで、様々な自然エネルギーの情報を提供できたため、住民の理解、関心、意識を高めることができた。また、子育て世代が参加しやすいよう子どもを対象とした木育イベントと同日開催したことで、幅広い年齢層の参加を得ることができた。

地域の未利用間伐材、支障木、剪定木の譲渡会の開催により、自然エネルギーの有効活用を考えることや、取り入れるきっかけづくりができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

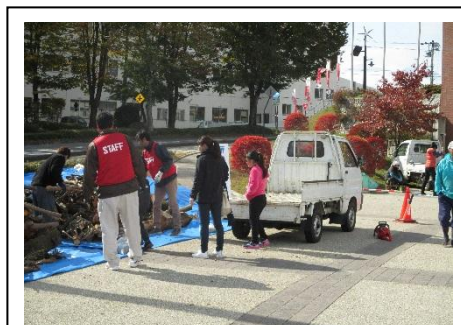
引き続き、自然エネルギーの普及と啓発に取り組んでいく。

未利用間伐材等の需要実態の結果から、平成29年度は、未利用間伐材や支障木、剪定枝等を常時受け入れる拠点を整備して、木質チップや薪にして提供するシステムを構築し、誰でも、すぐできることを実践していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【みのわ自然エネルギー体験フェスタ】

【目標・ねらい】

- ① 普及啓発イベントを通して、自然エネルギーへの理解を深め、普及拡大を進める。
- ② 地域の未利用間伐材等の需要実態を確認する

※自己評価【 B 】

【理由】

多くの事業所や住民と協働してイベントを開催し、住民への普及、啓発が推進できた。また、未利用間伐材等の需要実態の確認ができた。